

健康寿命をのばす家「睦みの工房」
環境に配慮した施工心がけ60周年

小堀建設(株)
社長

こぼり ひびき
小堀 響さん (61)



天井なく勾配天井(左)と床面排気口(右)
▷小堀建設(株)=笠岡市二番町5、フリーダイヤル0120・194・623、電0865・63・5001、<https://koboken.co.jp/>(小堀建設)、<https://e-mutumi.com/>(睦みの工房)。「健康経営優良法人」、笠岡市認定「健康づくり実践事業所」・「子育て応援企業」は毎年更新



▷小堀響=1963年、笠岡市生まれ。82年、笠岡高等学校卒。86年に小堀家へ嫁入りし、3人の子どもを育てる。95年に入社し、2014年、社長に就任した。千鳥(笠岡高校の通称)会同窓会副会長。健康お片づけアドバイザー、整理収納カウンセラー、二級建築施工管理技士、ライフオーガナイザー

「睦みの工房とは「健康に配慮した工事を心がけてきたノウハウを活かし、個人向けの理想の家を創りたくて立ち上げました。一時の流行や、建築会社の都合を押し付けることなく、お客様にとっての本当に良い家を実現したいと思っています。日差しや、風の通りなど自然の力も利用し、家族やペットの環境など、住み始めてから起こりうる変化にまで想像力を働かせ

昭和39(1964)年4月に創業し、このほど60周年を迎えた。高度成長期には公共工事や民間法人の社屋、工場を中心に請け負ってきたが、2008年のリーマンショックを機に、従来から施工していた木造注文住宅の「睦みの工房」を立ち上げた。長年にわたる気密・断熱の研究と施工技術の向上で、ZEH(ゼロエネルギー)仕様を標準施工とし、健康寿命をのばす家づくりに取り組んでいる。また、環境や従業員の健康に配慮した取り組みも多く行っている。

「健康に配慮した工事を心がけてきたノウハウを活かし、個人向けの理想の家を創りたくて立ち上げました。一時の流行や、建築会社の都合を押し付けることなく、お客様にとっての本当に良い家を実現したいと思っています。日差しや、風の通りなど自然の力も利用し、家族やペットの環境など、住み始めてから起こりうる変化にまで想像力を働かせ

て、健康寿命をのばす、最高のご提案をしていこうと思っています」
「健康寿命をのばす家とは「現在建てられている一般的な高気密高断熱住宅は過乾燥になりがちです。そこで、風呂場を始め各部屋の天井を設けず、家中の空間をつなげます。そうすれば、湿度や温度が一定になりヒートショックも防げます。また、24時間換気システムは床下に置き、排気口も床面に設けて、床上30cmに淀んでいる塵やダニなどを自然に排出し、快適で健康的な空間を作ります。さらに、防湿フィルムで壁内結露を防止して建物自体の寿命も延ばします」

「ほかに工夫がありますか」
「一般的にキッチンの換気量は大きく、空気の流れを考えると風呂やトイレには窓をつけられませんが、また、平屋も2階建ても天井は勾配天井とし、一番高いところに熱気排気窓を設けて、上に上がった熱気はそこから逃がすように空気計画をしています。こうした弊社の工夫はリフォームに活か

せることもありませので、お気軽にご相談ください」
「資格が多いですね」
「前社長の小堀秀男会長が『空き家課題トータルプランナー』『サステイナブルなまちづくりプランナー』の資格を取得し、空き家対策にも力を入れています。空き家で大変なのが物の片付けです。私も『健康お片づけアドバイザー』や『ライフオーガナイザー』として物の上手な整理・管理の仕方などをアドバイスしますし、処分から解体・工事まで一括して相談をお受けしています」

「情報誌を発行してますね」
「睦みの情報誌」を03年10月から3カ月毎に発行し、無料でお届けしています。弊社の工事事例紹介やリフォームのワンポイントアドバイス、お片づけアドバイス、2万円以上の工事でも1割引になるクーポンがついています。ためて使用もOKです。読者を募集していますので下記QRコードを通してお申し込み下さい」

